

★この注文書でのご注文は返品条件付きで出荷します

●文芸書(海外文学) ご担当者さま

重版出来前に再重版決定!!

【第3刷2月初旬出来予定、第2刷残り僅か】

翻訳の仕事をしていると、たまに「自分が今までに訳したもののの中で一冊だけ自分が書いたことにできるなら何か」と質問されることがある。そんなとき、私はいつだって『話の終わり』!と即答してきた。それくらい私にとっては愛着の深い作品だ

(『話の終わり』「訳者あとがき」より)



話の終わり

リディア・デイヴィス 著／岸本佐知子 訳

語り手の〈私〉は12歳年下の恋人と別れて何年も経ってから、交際していた数か月間の出来事を記憶の中から掘り起こし、かつての恋愛の一部始終を再現しようと試みる。だが記憶はそここでぼやけ、歪み、欠落し、捏造される。正確に記そうとすればするほど事実は指先からこぼれ落ち、物語に嵌めこまれるのを拒む。



ほとんど記憶のない女

リディア・デイヴィス 著／岸本佐知子 訳

「とても鋭い知性の持ち主だが、ほとんど記憶のない女がいた」わずか数行の超短篇から私小説・旅行記まで、「アメリカ小説界の静かな巨人」による知的で奇妙な51の傑作短篇集。【第8刷 1月25日出来予定】

【特製ポップ謹呈】

貴店印	注文数	978-4-560-	書名	本体価格
ご担当 様		07245-5	話の終わり	1,800 円
		07174-8	ほとんど記憶のない女	1,200 円

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811

FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)